

# N-project

エヌ-プロジェクト

## 能登産日本酒完成!



地元協働企業と N-project の皆さんが、谷本県知事に日本酒を披露

能登の酒蔵、米農家と連携し、学生団体・N-projectが自ら酒米を育て、酒を造り、商品化した日本酒「chikuhaha」が完成しました。

町内の耕作放棄地2.1haを活用し、米農家・ゆめうらら(仏木)のもと、学生らが酒米を栽培。数馬酒造(能登町)で酒作りに参加し、学生アンケートを元に味を決定。商品デザインや酒の瓶詰めも学生で行いました。

新酒の生産数は1,000本。注目は高く、予約でほぼ売れたとのこと。1月に金沢・東京で、2月8日



「若者が能登も農業も日本酒も盛り上げる!」をコンセプトに、昨年3月に始動した学生団体。日本酒に馴染みのない若者をターゲットに、学生自らが日本酒を作ります。地元企業と協働し、若者が米作りや酒造り、商品化を行い、日本酒文化や能登の魅力を伝えます。日本酒をきっかけに、若者と能登をつなぎ、交流人口拡大を目指します。現在のメンバーは、金大・金沢美大・北陸大・県立大学生など11人。それぞれがデザイン・マーケティング・企画運営など自身の強みを活かして活動中。学生団体のプレゼン大会に北陸代表として出場し、高評価を受け、知名度急上昇中です。

志賀町で完成披露会を開催し、地主の方々などを招待しました。学生らは取り組みに対する情熱と感謝の心を伝え、地域の人々との交流を深めました。

2月20日には、県庁を訪れ、完成した日本酒を披露。来シーズンも学生らが日本酒作りに取り組むとの話に、谷本県知事は「究極の売れる商品づくりだ」と太鼓判。酒造りには、いしかわ里山創生ファンドを利用しています。

来期も学生ならではの斬新な日本酒作り・プロモーションに期待が寄せられます。

### 志賀町要保護児童 対策地域協議会だより



## しつけと虐待の違いとは?

- 子ども虐待は、不適切な養育態度の延長線上にあるもので、多くの養育者は「しつけのためにしている」と言います。
- しつけとは、子どもが家庭や社会のルールにかなった望ましい振る舞いを身に付けられるように、親などが子どもに働きかけることです。
- しつけようとするルールは、多くの人が納得できる内容であるはずですが、
- しつけに当たっては、「子どもは、時間をかけて繰り返し経験しながら、ルールを身に付けていくものである」という認識が必要です。
- しつけのためであっても、右記の項目に該当する行為は、虐待です。

- ①身体的虐待
- ②性的虐待
- ③ネグレクト (放置、保護の怠慢)
- ④心理的虐待

(「関係者のための子ども虐待防止ハンドブック」より)



認知症の正しい知識を学ぼう

## 認知症になっても安心して暮らせる町へ

3月14日(土)、志賀町文化ホールで認知症講座がありました。志賀町地域包括支援センター職員による町の現状紹介の後、公立能登総合病院精神センターの劇団T-DOK'Sによる演劇がありました。認知症の症状が出てきた妻と、誰にも相談できず一人で抱え込む病気がちな夫が登場。妻の症状はますます悪化し、病院に入院しますが、自宅へ戻れるまでには回復せず、介護施設に入所することになります。家に帰りたい妻に、夫が「ごめんね、連れて帰れんで」と悲しげに呟く場面では、涙を誘われる来場者もいました。

認知症は「脳の病気」であり、「早期発見・早期治療」が大切であること、おかしいと思ったら一人で抱え込まず、すぐに医療機関や町に相談するよう訴えました。劇の後は、認知症予防の歌や体操などをし、来場者も一緒になって体や頭を活性化させました。



- ①家に帰りたい認知症の妻に、「ごめんね、連れて帰れんで」と悲しげに呟く夫
- ②来場者も一緒に体操と歌でリフレッシュ
- ③重いテーマながらも、笑いを誘うコミカルな演技で、認知症についての正しい知識を分かりやすく伝えました



文化協会合同競技大会

## 将棋と囲碁の腕を競い合う

3月1日(日)、志賀町文化協会競技部会による将棋、囲碁の合同競技大会が、志賀町文化ホールで行われました。将棋や囲碁の愛好者・教室生など約50人が参加しました。参加者らは、日頃高めた技能をふるい、各会場で熱戦が繰り広げられました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)

|      | 1部        | 2部        |
|------|-----------|-----------|
| 将棋の部 | 優勝：橋岡 貴志  | 優勝：浦喜与司   |
|      | 準優勝：越後 茂夫 | 準優勝：横山 勝美 |
|      | 3位：干場 雅美  | 3位：橋本 清   |
|      | 3位：船登 輝久  | 3位：山田 正春  |



|      | 1部        | 2部        | 3部       |
|------|-----------|-----------|----------|
| 囲碁の部 | 優勝：前川 寿一  | 優勝：新谷 茂雄  | 優勝：前浜 久男 |
|      | 準優勝：大岡 秀二 | 準優勝：工藤 輝夫 | 準優勝：石塚 守 |
|      | 3位：播磨 保彦  | 3位：新沢 喜司夫 | 3位：盛本 浩吉 |



版画や書の好成績者に授与

## 文化賞・文化奨励賞授与式

3月6日(金)、文化賞・文化奨励賞の授与式が役場であり、版画や書など芸術文化の各分野で今年度優れた成績を収めた児童、生徒に表彰状と楯が授与されました。

今年は、全国での優秀な成績や、県内のコンクールなどで最高賞を獲得した13人、1団体が文化奨励賞を受賞。全国以上の規模で上位3位以内の児童・生徒に贈られる文化賞の該当者はいませんでした。

《文化賞》 該当者なし

- 《文化奨励賞》 徳楽 絢音 堀松小1年(絵画)、岡田 和尚 下甘田小6年(版画)、山屋 輝理 富来小5年(絵画)、  
橋本 佳奈 富来小6年(書)、山寺 希実 富来小2年(書)、畑中 美憂 富来小1年(絵画)、土田小学校(詩)  
砂走 妃瑠 富来中1年(ポスター)、池端 汐歩 堀松小2年(作文)、居田 祐翔 堀松小2年(絵画)、  
比良 優希 堀松小6年(絵画)、河村 妃那 富来小4年(書)、柴田 蒔尋 志賀中2年(書)、宅田 瑛 富来中3年(書)



町内で17番目と18番目の長寿

## 100歳おめでとうございます

谷神の谷口智賀<sup>ちか</sup>さんが、2月17日(火)に100歳を迎え、18日(水)に小泉町長が谷口さんのもとを訪れ、祝い状や花束などを贈りました。

智賀さんは、「3度のご飯をいただければ、元気です。家族には親切にしてもらっています」と話しました。一昨年までは、坂道を1km上がった畑で仕事をしていたとのこと。遠方から、親族13人も駆けつけ、4人のひ孫は、「これからも元気で美味しいものが食べられるように」と箸と茶碗のセットを贈りました。長男の清助さんは、「昔からよく体を動かしていることが元気の秘訣」と話しました。



家族らに囲まれ、祝福を受ける谷口智賀さん



寄付金を渡す上田悦信常務取締役

## 創業95年のめっき会社・上田鍍金(株)が寄付町の福祉サービスに役立てて

能登中核工業団地に工場を持つ上田鍍金(株)(京都)の上田悦信常務取締役が2月20日(金)、「町の福祉のために」と寄付金30万円(社内改善活動成果の一部)を小泉町長に手渡しました。この寄付金で、志賀クリニックの診療所待合室に42型液晶テレビ(8万円相当)を寄贈。残りの22万円は、社会福祉協議会のみごころ基金に積み立てされます。

創業95年の上田鍍金(株)は、電子製品に不可欠な「機能めっき」に特化した会社。北陸工場は平成5年に操業し、京都と志賀町で交互に寄付を行っています。一昨年には、はまなす園にAED(20万円相当)を寄贈しました。

自己記録更新を目指して

## 山寺舞果さん、全国水泳大会出場

3月2日(月)、富来B&G海洋センター選手育成コースの山寺舞果さん(富来小5年)が志賀町役場を訪れ、26日(木)に開催される全国JOCジュニアオリンピックカップ春期水泳競技大会(東京)の11~12歳女子200m自由形に出場することを報告しました。

本大会への参加標準記録を0.01秒下回っていた自己記録を、2月22日に開かれた最後の予選大会で2秒近く縮め、大会出場を決めました。山寺さんは、「記録を更新して、ライバルに勝てるよう頑張ります」と意気込みました。



意気込む山寺さん(中央左)と同行した高野校長(中央右)



白熱した闘いを繰り広げる児童と盛り上がる応援席

富来Aがチームワークを発揮

## 志賀町子ども会女子フットサル大会

2月22日(日)、町内女子児童を対象に、第4回志賀町子ども女子フットサル大会が町総合体育館で開催されました。

町内8小学校の15チーム127人が出場し、交流を深めました。一カ月前から練習に励んだチームもあり、選手らは皆、一生懸命プレーしていました。観客席も気持ちを込めた応援で盛り上がり、共に悔し涙やうれし涙を流す場面もありました。

大会は、チームワークを発揮した富来Aチームが優勝しました。



Proudly Japan

本行 〒925-0198  
支所 〒925-0498

羽咋郡志賀町末吉千古1番地1  
羽咋郡志賀町富来領家町甲の10番地

編集 情報推進課  
☎ 0767-32-1111



西海久喜  
あまね  
井高天音ちゃん



富来地頭町  
はな  
大谷羽那ちゃん



富来領家町  
こうせい  
中田光星くん



# 虫歯のない子 集まれ〜♪

2月19・26日の3歳児健診分



安津見  
しょうた  
富樫聖太くん



甘田  
こうた  
中塚浩太くん



高浜町  
セバニコ・レナちゃん



高浜町  
せい  
小坂惺くん



高浜町  
くにか  
藤澤玖仁歌ちゃん



西山台  
さやな  
伊彩菜ちゃん



西山台  
ちひろ  
谷山千紘ちゃん



赤住  
ここな  
平野心那ちゃん



代田  
じんたろう  
山田仁太郎くん



代田  
めい  
土橋芽依ちゃん



徳田  
きつと  
大島吉翔くん



福野  
はると  
宮本遥人くん



仏木  
そう  
麦元湊くん



矢蔵谷  
るあ  
谷内月海ちゃん



矢駄  
ゆうあ  
岡島優空ちゃん



## 今日のレシピ サバの竜田揚げ（カレー風味）



食生活改善推進員  
稲岡美知子さん

サバは、たんぱく質、鉄分、ビタミンB1、B2が豊富です。また、脂肪には血栓症予防や脳の働きを活発にするEPAやDHAも多く含みます。



335kcal  
塩分1g  
【1人分】

### ◆作り方

- ①サバは、中骨のあたりの小骨を抜き、幅2cmに切って、下味の調味料からめておく。ネギは、3cm長さ程にしておく。
- ②サバの汁気を軽くふきとり、片栗粉を薄くまぶしつける。
- ③フライパンにたっぷりと油を入れて熱し、ネギを素揚げする。その後にサバを入れ、きつね色にカリッと揚げ焼きする。
- ④器に盛り、ネギとレモンを添える。

### 【材料・4人分】

- サバ ..... 半身2切れ  
◎下味  
しょうゆ ..... 大さじ1  
酒 ..... 大さじ1  
みりん ..... 大さじ1  
カレー粉 ..... 小さじ1  
片栗粉 ..... 適量  
揚げ油 ..... 適量  
◎付け合せ  
ネギ ..... 1本  
レモン(くし形) ..... 1/2個



針金や糊を使わず、加熱もしない製本技術「エコプレス」を採用しています。